

平成 25 年度 日露青年交流事業 モスクワ大学への日本人学生 100 名派遣プログラム 「指定大学枠」東京大学学内募集要項

日露青年交流センターは、日露両国の政府間協定によって設置された日露青年交流委員会の事務局として、両国間の国民レベルの人的交流拡充や相互理解に基づいた将来の日露関係をにう人材の育成を目標に事業を行っている。今般、日露学長会議の幹事校である東北大学・モスクワ国立大学との共催により、派遣プログラムを実施することになったため、参加者を募集する。

※本募集要項により、「指定大学枠」で参加する学生を募集する。一般公募での応募を希望する場合は、日露青年交流センターの募集要項に基づき、日露青年交流センターへ直接応募すること。

1. 実施場所・期間

M. V. ロモノーソフ記念モスクワ国立大学 (Lomonosov Moscow State University)

2014 年 3 月 16 日 (日) ～3 月 22 日 (土)

2. 参加資格

(1)指定大学枠へ応募する場合は、申請時及び参加期間を通じ、本学の正規課程に在学する者。(休学者は申請不可)

(2)日露青年交流センターの募集要項の応募資格を満たす者

(3)申請の際には、授業・試験日程を各自事前に確認の上、履修において不利益とならないよう注意すること。

(4)本プログラムは、参加しても本学の単位として認定されないため、納得した上で申請すること。

(5)その他、日露青年交流センターの募集要項をよく読み、納得した上で申請すること。

※詳細は募集要項を確認すること。

3. 費用

主な費用は日露青年交流センター、モスクワ大学が負担する。

※詳細は日露青年交流センターの募集要項を確認すること。

4. 応募書類

学内募集要項「8. 応募書類」に記載の応募書類一式を応募締切日までに直接、本部国際交流課へ提出すること。

様式ダウンロード先：<http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/administration/go-global/program/Moscow100.html>

申請者は部局で担当者から、留学にあたり学務上の留意点の説明、申請書に署名を受ける必要があります。申請書類一式を学生支援チームに持参し、署名手続きを依頼すること。説明・署名手続き完了に数日要することもあるため、必ず本部締切までに時間に余裕を持って署名依頼をしてください。

5. 提出先

東京大学本部国際交流課（本郷） intex-ut@ml.adm.u-tokyo.ac.jp

メール件名：「モスクワ大学 100 名派遣プログラム応募（学部／研究科名・学年・氏名）」

※10MB を超えるメールは受信できないため、添付ファイルが 10MB を超えないよう注意すること。10MB を超えるファイルを送信したため応募書類が届かなかった場合でも、締切後の再提出は受け付けません。

6. 応募締切

平成 25 年 11 月 1 日 (金)【必着】

問い合わせ

教育研究科 学生支援チーム（国際交流担当）・国際交流室

03 - 5841 - 3908 gakuseishien@p.u-tokyo.ac.jp

<http://www.p.u-tokyo.ac.jp/~edudaiga/index.htm>